



5回	薬剤耐性遺伝子（1）：抗微生物薬剤に対する低感受性および耐性菌、多剤耐性菌の耐性遺伝子について講義する。
6回	薬剤耐性遺伝子（2）：抗微生物薬剤に対する低感受性および耐性菌、多剤耐性菌の耐性遺伝子について講義する。
7回	カテーテル関連の血流・尿路感染症（1）：カテーテル関連の血流・尿路感染症の原因微生物の特徴について(バイオフィーム形成を含めて)、血液培養検査における結果の解釈について講義する。
8回	カテーテル関連の血流・尿路感染症（2）：カテーテル関連の血流・尿路感染症の原因微生物の特徴について(バイオフィーム形成を含めて)、血液培養検査における結果の解釈について講義する。
9回	迅速検査法・遺伝子検査法（1）：薬剤耐性菌の迅速検査法、遺伝子学的検査法および結果の解釈について講義する。
10回	迅速検査法・遺伝子検査法（2）：薬剤耐性菌の迅速検査法、遺伝子学的検査法の問題点について講義する。
11回	ICTにおける臨床検査技師の役割：インфекションコントロールチーム(ICT)における臨床検査技師の役割と他職種間との連携について、感染防止の意識啓発および教育について講義する。
12回	分子疫学調査方法：分子疫学マーカーを用いた発生源の分子疫学調査方法について講義する。
13回	新しい分子疫学調査方法：新しい分子疫学調査の方法(POT法など)について講義する。
14回	事例分析（1）：感染制御における事例を分析する。
15回	事例分析（2）：感染制御における新しい知見について分析する。
16回	
17回	
18回	
19回	
20回	
21回	
22回	
23回	
24回	
25回	
26回	
27回	
28回	
29回	
30回	

成績評価方法及び基準

口頭試問 (50%)およびレポート(50%)で評価する。トータル60点以上を合格とする。

教科書	
参考図書等	①山中喜代治 他編集 実践感染管理(金原出版) ②一山智 他監修 感染症診療の基礎と臨床(医薬ジャーナル社) ③平松啓一 編 改訂第2版 耐性菌感染症の理論と実践(医薬ジャーナル社)

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

前回の項目について配布プリント及び参考図書・文献等を参考に復習する。次回の項目について参考図書・文献等を参考に予習する。

関連科目

前科目	M301	臨床検査技術学特論	M304	感染症学特論				
後科目	M310	感染制御学演習	M311	感染症学演習	M322	特別研究Ⅰ	M323	特別研究Ⅱ

実務家教員


備考	
----	--